

相生山緑地オアシスの森くらぶ ニュースレター

41号

2011.5.28 発行

発行/相生山緑地オアシスの森くらぶ編集委員会 発行人/大館 学 編集長/近藤 真史

INDEX

【本号掲載分の活動】

1月22日(土) ... もりのフィールドサーキット「シイタケの菌打ち」 / 定例活動

2月26日(土) ... アカマツ林再生プロジェクト / 定例活動

3月26日(土) ... 竹林整備&竹柵改修 / 定例活動

4月23日(土) ... 2011年度総会 / 定例活動

このほかに竹炭焼きの報告もあります

1月定例活動

もりのフィールドサーキット 「シイタケの菌打ち」



1月22日(土)、今年も定番となった「シイタケの菌打ち作業」には、20家族43人も参加となり、大盛況。

相生口駐車場に集まった家族連れを率いて集いの広場へ誘導。森

くらぶの案内や本日の作業内容の説明をした後、シイタケのほだ木となるコナラの木を持ってウッドデッキのところに移動。



▲シイタケ菌打ち作業のようす

参加者が多いので、時間が気になり、さっそくドリルを使っての穴開けと駒菌の打ち込みを行う。ドリル作業は大人に任せ、小さな子供はゴムハンマーで駒菌の打ち込みを行う。毎年のことだが、子供はこの菌打ち作業が大好きである。ドリルで開けた穴を見つけては駒

菌を乗せ、ハンマーで打つ繰り返し。菌を打ったほだ木は、希望者は持ち帰りできるので人気があるようで、ほとんどの家族が持ち帰り。家庭でシイタケが出るまで面倒をみるのはなかなか難しいのだが、でも、満足そうな顔を見ていると、そんなことどうでもよくなる。こうした体験を通じて里山の楽しさを少しでも理解し、また来たいと思ってもらえれば。(大館)



▲シイタケ菌打ち作業のようす

4月定例活動

2011年度総会報告

大雨の予報が見事に的中し、総会のこの日ウッドデッキに集まったのは僅か9名。当初予定していた竹林整備や森の点検はあきらめ、参加メンバーで総会のみを午前中に行うことにしました。

最初はその場で始めてみたのですが、雨音で声も通らず、急きょ生涯学習センターのロビーに移動。そこでは2010年度年間活動と

会計の報告、2011年度の活動予定と予算の承認のほか、以下の内容が決まりました。

また、ウッドデッキが設置から3年経ち老朽化してしまったため、作り替えを今年度行うことになりました。(近藤)



▲最初はこんな感じで“雨中の”総会を始めようかとしたのですが...

主な決議内容

- 【役員】 ○会長/大館 学 ○副会長兼運営委員長/真弓 浩二
- 書記/近藤 真史 ○会計/村田 英二
- 会計監査/森 勝 ○運営副委員長/早川 正則《新任》
- 事務局/伊藤 晶子、中島 巳治男

【運営委員会開催日の変更】 毎月第2土曜日の午後1時30分からに統一。

【集合場所の変更】 定例活動は原則、ウッドデッキ(炭焼窯)に集合。

【年間活動予定】 最終ページのとおり。